

キャッシュ・フロー計算書のとほどき

岡部 孝好

1. 資金計算書とキャッシュ・フロー計算書

資金(fund)、資金計算書(fund statement)

現金資金(cash and its equivalents)、

運転資金(working capital)

2. 現金と現金同等物

(1) 現金及び現金同等物(cash and cash equivalents)の定義

現金預金：手許現金(cash at hand),要求払預金(cash in bank)

現金同等物:高度に流動的な短期的金融商品（容易に換金可能で、価値変動に僅少なりリスクしか負わない短期投資：3ヶ月以内の短期金融商品投資）

3. 2つの作成方法

直接法(direct method)：収支記録（現金出納帳など）によって、収支を営業活動、投資活動、財務活動の3つに分類して、キャッシュ・フロー計算書を作成する。

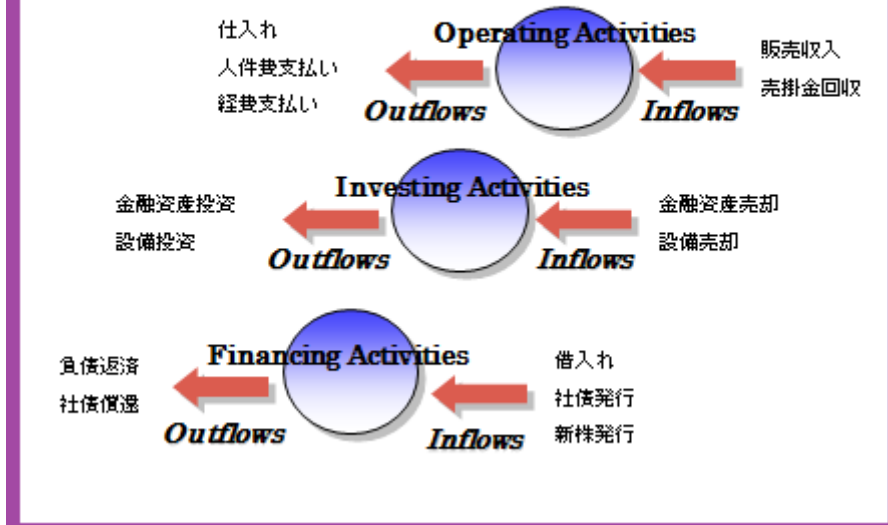
間接法(indirect method)：損益計算書の当期純利益に対して「非現金収益・費用」を加減して、営業活動による純キャッシュ・フローを導く。投資活動、財務活動のキャッシュ・フローは直接法と同じ。

次の式が成り立つために、間接法の方が情報が多い。

営業活動による CF=当期純利益－発生処理額(accruals)

4. 3つのキャッシュ・フロー

Three Areas of Business Activities



5. 結び

6. キャッシュ・フロー計算書の様式

キャッシュ・フロー計算書

20x1.4.1 - 20x2.3.31

I 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業収入	X X X
原材料又は商品の仕入支出	- X X X
人件費支出	- X X X
その他の営業支出	- X X X
小計	X X X
利息及び配当金の受取額	X X X
利息の支払額	- X X X
法人税等の支払額	- X X X
(営業活動によるキャッシュ・フロー)	X X X

II 投資活動によるキャッシュ・フロー

有価証券の取得による支出	- X X X
有価証券の売却による収入	X X X
有形固定資産の取得による支出	- X X X
有形固定資産の売却による収入	X X X
投資有価証券の取得による支出	- X X X

投資有価証券の売却による収入	X X X
貸付けによる支出	- X X X
貸付金の回収による収入	<u>X X X</u>
(投資活動によるキャッシュ・フロー)	X X X
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
借入れによる収入	X X X
借入金の返済による支出	- X X X
社債の発行による収入	X X X
社債の償還による支出	- X X X
株式の発行による収入	X X X
自己株式の取得による支出	- <u>X X X</u>
(財務活動によるキャッシュ・フロー)	X X X
IV 現金及び現金同等物の増加額	X X X
V 現金及び現金同等物期首残高	<u>X X X</u>
VI 現金及び現金同等物期末残高	<u>X X X</u>

(注)企業会計審議会、「連結キャッシュ・フロー計算書等の作成基準」(平成10年3月13日)